

1年2組 家庭科

授業のテーマ 《衣生活「TPOに合ったコーディネート」を考える》

ある1日（休日）、服装のコーディネートを考えて、TPOにふさわしいか着方を工夫する授業でした。

～授業の様子～

生徒たちは、TPOに合わせた服装を紹介し、他者から付箋に記入されたコメントをもらい、自分の服装に取り入れようとしながら、改善点を記述していました。付箋に記述するコメントに関しては、内堀先生が普段から授業で伝えている「クッション技法(サンドイッチ話法)」を使い、最初にコーディネートの良いところを、次に改善点という風に相手の立場に立った時、傷つかないようコメントを記述しようとする意識が見られました。自分の服装を相手に紹介する不安感もあったようですが、「友人に客観的に見てもらえたことがうれしかった」、「自分にはない知識を得ることができて、勉強になった」といったプラスの生徒意見が多く、よりTPOを意識した服装で、生活を送ろうとする態度が見られました。

**2年2組 国語**

授業のテーマ 《体育大会をテーマにして意見を考え、話の構成を工夫して話す》

自分の立場が明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫する授業でした。

～授業の様子～

生徒たちは、体育大会の今後の在り方について、自らの経験や体育大会のねらいを根拠として用いながら、話の構成を考えていました。本時に至るまでに、根拠の適切さについて、聞き手をより説得させられる表現は何か考えたり、論理の展開について、意見を述べる順序を検討したりと、粘り強く課題に取り組む様子が見られました。

本時では、「意見を相手に伝える」活動を中心に行いました。発表原稿を見て伝えるだけでなく、相手の反応を見て、言葉を付け足しながら懸命に伝えることができました。発表についてのアドバイスを送る活動では、疑問に思ったことを伝えたり、自分だったらこのようにするという新たな視点を与えたりと、互いによりよい発表を目指す姿が見られました。



3年1組 理科

授業のテーマ 《生物分野 単元2「生命の連続性」》

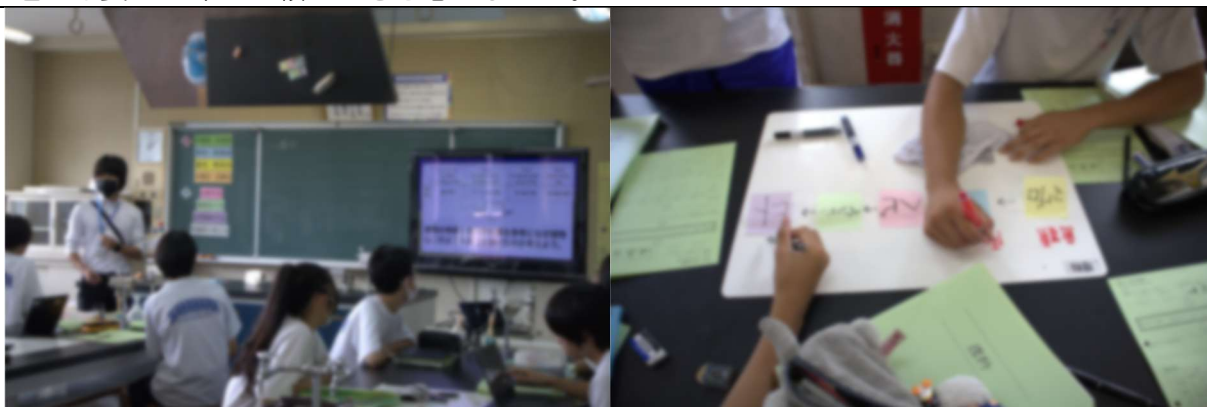
生徒の持つ進化のイメージを変えたい。生物の多様性と進化。生物が水中から陸上へ、どのような進化を経てきたかを1年生で学習した生物の分類をヒントに考察していく授業でした。

～授業の様子～

生徒たちは、付箋に知っている生物を書き、各生物の共通点や相違点に着目しながら議論を交わし、並び替えることで自分たちが考える進化の過程を作成しました。

はじめは「マグロ→イモリ→ヘビ…」といった一直線で並べていましたが、一直線では違和感があると感じた生徒が現れました。この意見を受けて、並べ替えたり矢印を引き直したりすることを通して、「進化の過程は一直線ではなく、広がっていった」という意見に辿りついた班が見られました。

互いの考えを尊重し最後まで試行錯誤する姿や、インタビューに対ししっかりと自分の考えを述べる姿に3年生の頼もしさを感じました。



校内研究グループ長より（堀先生）

研究テーマ 《「つけたい力」を明確にした授業と適切な評価》

今年度も引き続き、「つけたい力」を明確にした授業と適切な評価を主題に掲げ研究を行っていきます。生徒にとって、より良い授業を目指すために次の項目を重点に、授業展開をしていきます。

- 目標(めあて・ねらい)を分かりやすく示す。
- 自分の考えを発表する機会をつくる。
- 生徒の間で話し合う活動をつくる。
- 課題を立て自力で解決し発表する機会をつくる。
- 学習の振り返り活動を大切にする。
- 評価の付け方を分かりやすくして、次に向けて課題を明確にしていけるようにする。



研究授業を受けてくれた「1年2組」「2年2組」「3年1組」の生徒のみなさん、一生懸命に授業を受けてくれてありがとうございました。また、生徒インタビューでは、貴重な意見をたくさん聞くことができました。これからの授業の参考にしていきたいと思います。生徒一人一人の能力を伸ばせるよう、これからも努力していきたいと考えています。みなさんも先生たちと一緒に良い授業をつくっていきましょう。